

派遣受入団体等	都道府県名	愛知県	
	団体名	岡崎市	
支援の方法	課題対応アドバイス事業		
本事業を活用しようと考えた目的	持続可能な事業運営に有効な経営指標の設定に当たり、専門誌に掲載されていた業務指標の活用に関する研究報告の寄稿者が本事業のアドバイザーであることを知り、その方からアドバイスをいただくことを目的に本事業を活用することとした。		
スケジュール、主なアドバイス内容	アドバイスを求めた項目	アセットマネジメントの進捗を示す業務指標、外部に公表する資料の構成等	
	1回目	10月1日	本市が実現したいことの説明と本市の取組に関する意見交換、参考となる海外事例の紹介。
	2回目	11月25日	国内外の統合報告書等の事例紹介、事例の本市上下水道事業への落とし込みに関するアドバイス。
	3回目	1月27日	業務指標案の提示、外部に公表する資料の構成へのアドバイス。
	4回目	2月28日	提示いただいた業務指標案の本市での活用方法の確認、公営企業における統合報告書に関する議論とアドバイス
	5回目		
	6回目		
本事業を活用した取組の進捗・成果	市民等との経営方針や料金水準に関する議論の基礎として上下水道事業の状況をまとめる資料の構成や事業の状況を端的に表現するための指標などについてアドバイスいただき、令和4年度に令和3年度事業の報告書として作成・公表する準備が整った。		
本事業を活用して良かった点	<p>本市が知りたいことについて、自分たちでは調べることができないような海外事例や先進事例まで紹介していただき、本市での活用についてアドバイスをいただくことができ、大変有効であった。</p> <p>さらに、アドバイスを受けるために定期的に本市の検討状況を整理する時間を取ることができ、アドバイスを受けなかった場合に比べて内部での意識共有を密にすることができたこともアドバイス自体に加えての利点であった。</p>		
今後本事業の活用を検討する団体へのアドバイス	予算措置がなくても、実績のある専門家からアドバイスを受けることができ、課題対応への強力な後押しを受けることができるのでぜひ活用して欲しい。		